事業所名	児童発達支援　みらい清須	支援プログラム	作成日	2025 年	1 月	21 日

法人（事業所）理念	私たちの願いは、障がいをお持ちの子ども達に安心・安全な憩いの場を提供すること。いつか彼・彼女たちが社会と深い接点を持ち、自信をもって生活していくために、私たちは真心を込めてその成長を支援します。										
支援方針	みらい清須では、児童発達支援として子ども達の成長と自立した生活ができるようにサポートを実施します。子ども達にはそれぞれ個性があります。そんな子ども達一人ひとりの個性に合わせて、個別の支援プログラムを実施していきます。子どもたちの笑顔と成長を引き出すために、レクリエーション活動に力を入れています。集団活動を通じて社会性を訓練したり、創作活動や運動療育といったさまざまな内容のサービスを実施していきます。										
営業時間	平日 学校休業日	11 9	時 時	30 30	分から 分から	19 17	時	00 00	分まで 分まで	送迎実施の有無	あり　なし
	支　援　内　容										
本人支援	健康・生活	基本的生活スキルを獲得することで、健康状態の維持・改善、生活のリズムや生活習慣の形成を目指します。 食事・整容・排泄・清掃・衣類の着脱・準備や片付けに関してのプログラムを実施。 食育・衛生管理・季節・暦などの学習プログラムを実施。									
	運動・感覚	保有する感覚の総合的な活用を促すことで、姿勢と運動・動作の向上を目指します。 姿勢保持・移動・身体づくり・走る・跳ぶ・投げるなどの粗大運動、書く・切る・はめる・貼る・通すなどの微細運動、視覚で捉えるなどに関するプログラムの実施。 鬼ごっこ・ボール遊び・ダンス・縄跳び・トランポリンなど遊びを通したプログラムの実施。感覚の敏感や鈍麻などに対する合理的配慮の実施。									
	認知・行動	対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得、空間・時間、数等の概念形成の習得をすることで思考力・判断力・問題解決能力などの発達を目指します。 物の数量や計算・形や大きさ・重さ・色の違い・物の機能や属性などの基本的概念、空間・時間・感情などの変化する概念に関してのプログラムの実施。 写真・イラスト・文字・絵文字など視覚的な手がかりによる支援の実施。									
	言語 コミュニケーション	言語の形成と活用・言語の受容及び表出・コミュニケーション手段の選択と活用を促すことで、コミュニケーションの基礎的能力の向上を目指します。 文字の読み書き・文章の組み立てや読み取り・言葉の選択・感情の表現やコントロールなどに関してのプログラムの実施。 イラスト・絵カード・ジェスチャーなどの非言語コミュニケーション支援の実施。									
	人間関係 社会性	他者との関わり（人間関係）の形成・自己の理解と行動の調整・仲間づくりと集団への参加を目指します。 アタッチメント（愛着行動）・模倣行動・感覚運動遊びから象徴遊びへ・一人遊びから協同遊びへ・集団への参加に関するプログラムの実施。									
家族支援	児童の発達・支援内容・学校や家庭での生活に関する相談・助言等の実施。 福祉制度・サービスに関する相談・助言・説明等の実施。 家庭や事業所での対面での実施、観察の機会の提供。								移行支援	事業所で支援し、習得した行動・スキルを園や家庭などで同様な行動ができるように、般化を目指した支援の実施。 関係機関との会議などを通した情報連携の実施。	
地域支援・地域連携	インクルージョンに向けた取り組みの実施。 地域社会での積極的な活動を推進するため、地域の公園・科学館などの地域資源の中での活動を行う。								職員の質の向上	児童発達支援管理責任者・児童指導員など役職に合わせた会議・研修の実施。虐待防止（身体拘束適正化）・感染症・自然災害（避難訓練等）・安全計画などに関する委員会の設置・研修の実施。	
主な行事等	季節ごとのイベント行事（花見・夏まつり・ハロウィン・クリスマス・正月遊びなど） 地域資源へのお出かけ（公園・科学館・動物園・観光・買い物など） 昼食やおやつなどの調理レクリエーション										